講座№16107

こころの臨床・専門講座７

**パーソナリティ･アセスメント＜入門＞**

**★臨床心理士資格更新のための研修ワークショップとして要件が満たされた場合、日本臨床心理士資格認定協会へ申請予定です。**

**期　　日：２０１６年１２月 ３日（土）・４日（日）**

**受講対象：臨床心理士・スクールカウンセラー・相談員・看護師等、またはそれらを目指している方、病院・学校・児童相談所・矯正施設・福祉施設の各現場に関わっている専門家、及び興味のある方で以下のテストについて学ぼうとする初心者**

**定　　員：８０名**（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください）

**受 講 料：１２,０００円**（税込み）※昼食は各自でお取り願います

**主　　催：公益財団法人 明治安田こころの健康財団**

**会　　場：明治安田こころの健康財団　講義室**※詳細地図は受講証に添付いたします

**東京都豊島区高田３-１９-１０　　 03-3986-7021**

ＪＲ山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約７分

**心理臨床の現場で心理アセスメントに求められているのは、クライエントが抱えている心理的問題を個別に的確に理解することです。そのためには、クライエントひとりひとりに適した、かつ予想される問題に合った心理テストを選び、多面的・多層的に査定することが必要です。しかし残念ながら、複数の心理テストを本格的に学び実習するような研修の機会はなかなかありませんでした。そのため本財団では、「ロールシャッハ講座」のほかに、2003年度から『パーソナリティ・アセスメント講座』と題し、心理臨床で採用されているさまざまなテストを順次取り上げる研修講座を始めました。まず「入門講座」では初心者を対象に基礎を、ついで少人数制の「中級講座」に進んで事例を中心にした学習を行ってきています。**

**今回も心理臨床の場で広く採用されており、またその習得にはていねいな学習を必要とするバウムテストを1年ぶりに取り上げました。このバウムテストは本講座では、入門講座と中級講座でほぼ隔年ごとに開講しております。また、日本における使用頻度は描画法の中では、バウムテストと並んで日本でもよく用いられている描画法であるH-T-Pをテーマの一つとして取り上げました。H-T-Pはここしばらく開設しておりませんでしたが、英米両国でも広く用いられており、バウムテストとはまた違った情報を提供してくれています。そして、今年度は投影法の中でも数量化の進んだP-Fスタディを組み込みました。発達障害との関連が注目されている心理検査でもあります。毎年度個々の心理検査ではなく、心理臨床の場で話題となっているテーマを１つ設けておりますが、今年度は受講生からの要望も高い、子どもの心理アセスメントをテーマに複数の心理検査を紹介していただくことにしました。講師の先生方は心理臨床の現場でご担当の心理検査に豊かな経験のある方々です。受講者の皆さんには、本講座を通して、各心理検査の臨床的効用と限界を理解し、心理テストのレパートリーを広げるきっかけを作っていただければ幸いです。　　　　　【企画講師　　小川　俊樹】**

【企画講師　小川俊樹】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **プ****ロ****グ****ラ****ム** | 日程 | 時　間 | テ　ー　マ | 講　師（敬称略） |
| 12月３日（土） | 13:30～15:00 | 心理アセスメントをめぐって（総論） | 放送大学教授小川　俊樹 |
| 15:15～17:15 | Ｈ-Ｔ-Ｐ | 東京逓信病院増井　起代子 |
| 12月４日（日） |  9:30～11:30 | Ｐ-Ｆスタディ | 筑波大学　准教授青木　佐奈枝 |
| 12:30～14:30 | バウムテスト | 創価大学大学院　教授阿部　惠一郎 |
| 14:45～16:45 | 子どもの心理アセスメント | 静岡大学　准教授畠垣　智恵 |

※時間割・テーマ等については、多少内容が異なる場合があることをお含みください。